



奈良県感染症情報

令和8年第14週(3月30日～4月5日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健環境研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報
- 3月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	5.71	(6.46)	➡	➡	➡	⬆️⬆️
2	インフルエンザ	3.17	(4.57)	⬇️	⬇️	⬇️	⬇️
3	A群溶連菌咽頭炎	2.71	(1.67)	➡	⬆️	➡	⬇️
4	RSウイルス感染症	0.50	(0.75)	⬇️	⬇️	⬇️	⬇️
5	新型コロナウイルス感染症	0.48	(0.45)	➡	⬇️	➡	➡

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **⬆️⬆️**急増、**⬆️**増加、**➡**やや増加、**➡**横ばい、**⬇️**やや減少、**⬇️**減少

◆ 県内概況 ◆

第14週の感染性胃腸炎の定点当たり報告数は5.71と、前週(6.46)から減少しましたが、過去10年平均の同時期と比較すると高い水準で推移しているため、注意が必要です。

インフルエンザウイルスの定点当たり報告数は3.17と、前週(4.57)から減少しています。

A群溶連菌咽頭炎の定点当たり報告数は2.71と、前週と比べると1.6倍に増加しています。保健所管轄別にみると、中和保健所管内西部地域(3.60)、郡山保健所管内(3.20)、奈良市保健所管内(3.00)で高い値を示しています。A群溶連菌咽頭炎はA群溶血性レンサ球菌による上気道の感染症で、特に小児が最も多くかかる病気です。喉の痛みの他、発疹など多彩な症状を引き起こします。患者との濃厚接触を避け、手洗いなどの基本的な感染予防対策をお願いします。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

受診者は予防接種と健康診断が多くを占めている。ARIとして報告すべき症例も減少している。

定点観測で報告すべき感染症はほぼ無い状態です。感染性胃腸炎も流行状態ではない。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外来数は少ない。

COVID-19は当外来では見られなくなったが、接触したとの患者さんからの情報があり根絶に至ってはいない様子。

インフルエンザB型はほとんど見られなくなったが

1歳児の1例があり、まだ皆無ではない。

短期の発熱、鼻・咳の軽症経過の感冒が主で

RS、hMP、マイコプラズマは見られなくなった。

感染性腸炎も減少。

予防接種、花粉症などが多い状況であるが、電子タバコ誤飲の乳児例があった。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

全体として感染症は少ない状況である。

インフルエンザB、RSウイルス感染症(RSV)、ヒトメタニューモウイルス感染症、マイコプラズマ感染症は散見される。インフルエンザAおよびCOVID-19の発生は確認されていない。



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 8 年 第 14 週 3 月 30 日 ~ 4 月 5 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ	42 (3.17)	11 (2.73)	9 (3.78)	9 (2.44)	9 (5.00)	4 (0.50)	
新型コロナウイルス感染症	20 (0.48)	1 (0.09)	5 (0.56)	4 (0.44)	9 (1.00)	1 (0.25)	
小児科定点数	24	6	5	6	5	2	
RSウイルス感染症	12 (0.50)		5 (1.00)	1 (0.17)	6 (1.20)		
咽頭結膜熱	3 (0.13)				3 (0.60)		
A群溶連菌咽頭炎	65 (2.71)	18 (3.00)	16 (3.20)	13 (2.17)	18 (3.60)		
感染性胃腸炎	137 (5.71)	21 (3.50)	36 (7.20)	31 (5.17)	45 (9.00)	4 (2.00)	
水痘	8 (0.33)	2 (0.33)	2 (0.40)		4 (0.80)		
手足口病	2 (0.08)			1 (0.17)	1 (0.20)		
伝染性紅斑	1 (0.04)				1 (0.20)		
突発性発しん	6 (0.25)	1 (0.17)	2 (0.40)	1 (0.17)	2 (0.40)		
ヘルパンギーナ							
流行性耳下腺炎	1 (0.04)		1 (0.20)				
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	5 (0.50)			3 (1.50)	2 (1.00)		
基幹定点数	6	7	2	7	7	7	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎	2 (0.33)					2 (2.00)	
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核7件(奈良市2、郡山1、中和2、吉野2)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(中和1)
4類感染症	
5類感染症	アメーバ赤痢1件(中和1) カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1件(中和1) 急性脳炎1件(郡山1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(中和1) 水痘(入院例)1件(中和1) 梅毒2件(中和2) 百日咳1件(郡山1)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	0	新型コロナウイルス感染症	12
---------	---	--------------	----

❖ 急性呼吸器感染症 (ARI) ❖

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部						
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野								
定点数	42	11	9	9	9	4							
急性呼吸器感染症	1342 (31.95)	239 (21.73)	282 (31.33)	389 (43.22)	357 (39.67)	75 (18.75)							
年齢別													
年齢	0歳	1~4	5~9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計
男	56	304	120	26	13	32	21	12	25	18	27	21	675
女	52	266	95	22	20	37	33	37	36	20	27	22	667

❖ 第14週のトピックス ❖

チクングニア熱の発生状況とリスク評価(国立健康危機管理研究機構HP)

<https://id-info.ijhs.go.jp/risk-assessment/chikungunya-fever/20260323/index.html>

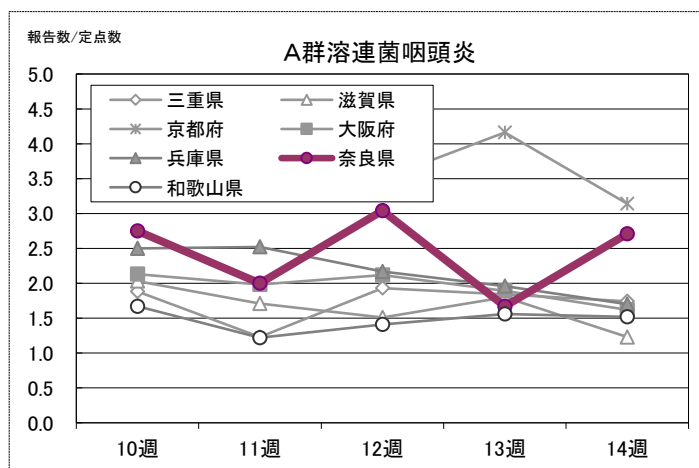
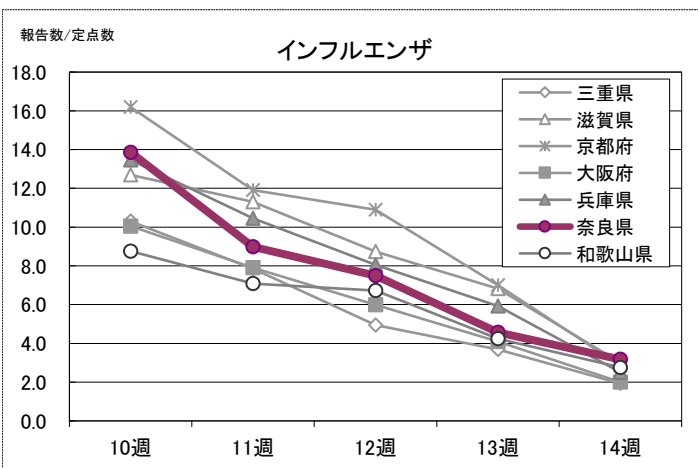
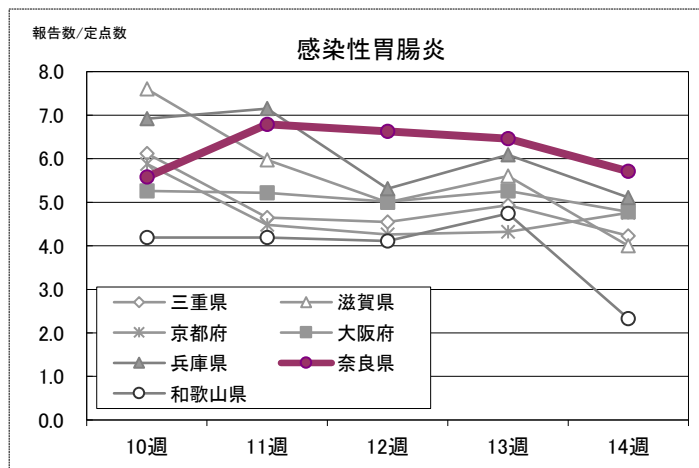
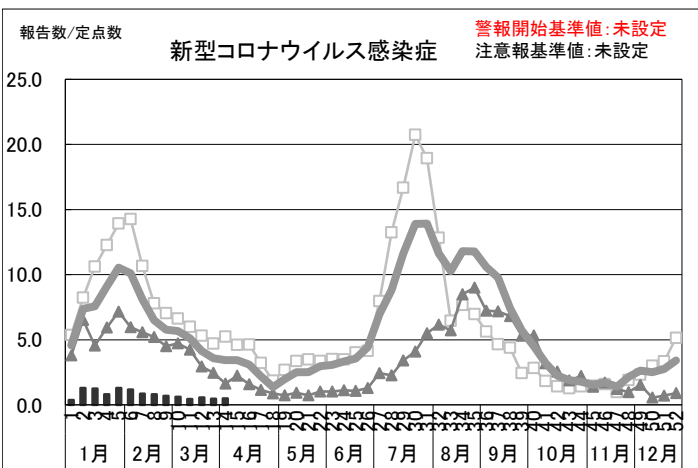
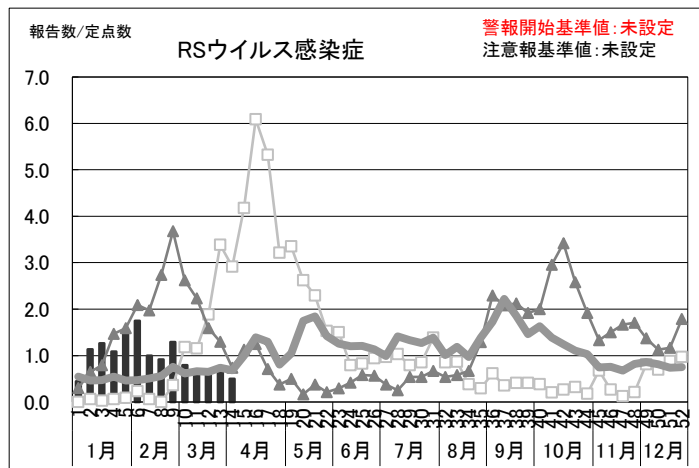
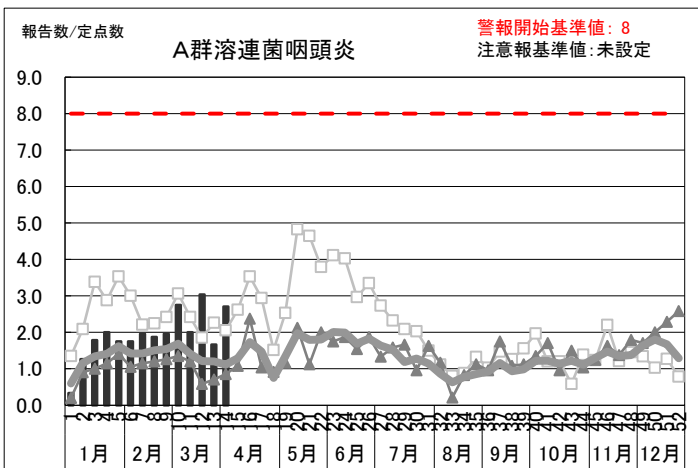
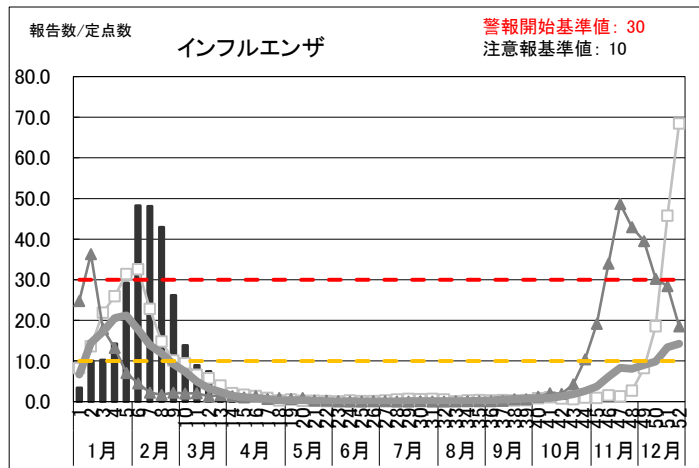
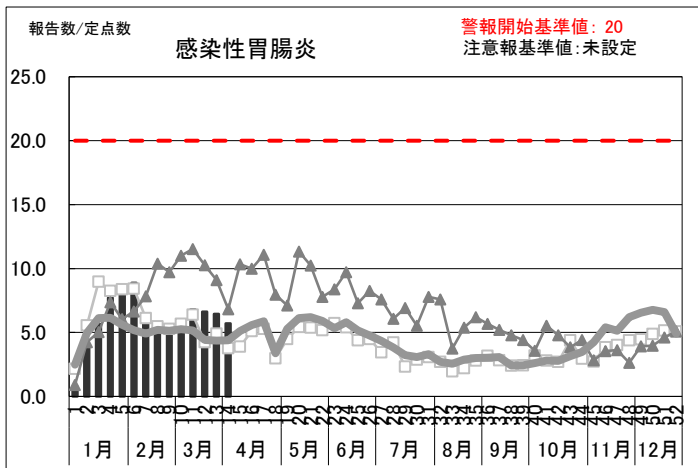
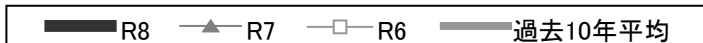
上段:報告数 / 下段:定点当たり報告数 報告数÷定点数

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男			2	5	5	5	9	7	3		1	7	4	6	4	2			1	1	63	5732
	女	3	1	4	2	4	5	6	6	6	1	1	5	5	4	6	8	5	2			70	5485
新型コロナウイルス感染症	男		1			1							1	1	1	2	1					7	196
	女		1		1	1							1	1	1	4	2	1				13	254
RSウイルス感染症	男					1																1	171
	女	2	4		5																	11	150
咽頭結膜熱	男									1												3	52
	女		1					1														4	41
A群溶連菌咽頭炎	男		2	4	2	6	5	6	4	2	1	1	3	1	1							38	384
	女		2	1	2	8	3	3	3	2	1	2	2		1							27	252
感染性胃腸炎	男	2	9	12	7	9	3	3	3	1	2	3	4		3							61	1078
	女	4	5	12	12	7	5	5	8	4	2	2	3	1	6							76	886
水痘	男						1						3									4	59
	女			1				1		1												4	42
手足口病	男	1		1																		2	5
	女																					2	5
伝染性紅斑	男																					1	8
	女											1										1	19
突発性発しん	男			1																		2	54
	女			1	3																	4	38
ヘルパンギーナ	男																						2
	女																						2
流行性耳下腺炎	男				1																	1	3
	女																						4
急性出血性結膜炎	男																						2
	女																						
流行性角結膜炎	男														1	1					1	3	17
	女								1						1							2	24
細菌性髄膜炎	男																						2
	女																						1
無菌性髄膜炎	男																						5
	女																						6
マイコプラズマ肺炎	男																					2	10
	女	1	1																				8
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						3
	女																						

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 8 年 3 月

	奈良県					上段：報告数															合計		累計		
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64				65-69	70-
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0																			
性器クラミジア感染症	24 (2.18)	3 (1.00)	15 (5.00)		6 (2.00)	...	男						1	2	2	11								16	45
						...	女					1	2	3	2									8	21
性器ヘルペス	5 (0.45)		2 (0.67)		3 (1.00)	...	男							1	3	1									1
						...	女																		14
尖圭コンジローマ	3 (0.27)		3 (1.00)			...	男								1	1									6
						...	女																1		3
淋菌感染症	1 (0.09)		1 (0.33)			...	男																		6
						...	女																1		1
基幹定点数	6	1	2	1	1	1																			
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	22 (3.67)	2 (2.00)	7 (3.50)	7 (7.00)	6 (6.00)		男									1							8	15	58
							女																7		25
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1 (0.17)		1 (0.50)				男																		1
							女											1							3
薬剤耐性緑膿菌感染症							男																		
							女																		

累計は、2026年1月からの累計

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

